

令和2年 第9回弟子屈町定例教育委員会会議録

- 1 日時：令和2年9月29日（火）午前10時00分から午前10時50分まで
- 2 会場：弟子屈町公民館 研修室
- 3 出席委員
岩原教育長、榎本教育長職務代理者、菅原委員、金井委員、吉田委員
出席事務局
廣田管理課長、山口管理課長補佐、辻川指導室長、藤森社会教育課長、
川井田社会教育課長補佐、山本給食センター所長
- 4 会議録署名委員：榎本教育長職務代理者
前回署名：吉田委員
- 5 傍聴人 なし

議事日程

令和 2年 9月29日

日 程	議案番号	議 件
1		会議録署名委員の指名について
2		会期の決定について
3		教育長行政報告について

会議内容

【開 会】

廣田課長 : ただ今より、令和2年第9回定例教育委員会を、開会いたします。開会にあたり、岩原教育長より、ごあいさつ申し上げます。

岩原教育長 : 本日は、お忙しいところ、ご出席いただき、ありがとうございます。
それでは、只今から、令和2年第9回定例教育委員会を、開会いたします。
10月11日をもって退任される榎本教育長職務代理者におかれましては、最後の会議となりますけれども、よろしく願いを申し上げます。

岩原教育長 : 日程1、会議録署名委員の指名につきましては、榎本教育長職務代理者に、お願いしたいと思っております。
前回の定例教育委員会での会議録の承認につきましては、吉田委員に、お願いしております。
よろしいでしょうか？

各委員 : はい。

岩原教育長 : それでは、そのように、取り計らいたいと思っております。

岩原教育長 : 日程2、会期の決定ですが、会期につきましては、本日1日限りと、致したいと思っておりますが、これに、ご異議ございませんか？

各委員 : ありません。

岩原教育長 : 異議なしということで、会期は、本日1日限りと、致します。

岩原教育長 : 日程3、教育長行政報告につきましては、私の方から、説明いたしますので、お手元の資料を、見て頂きたいと思っております。

【行政報告件名】

- 8月25日～30日 釧根「絵手紙」移動展
- 8月27日 第5回連携教頭会議
- 8月28日 議会運営委員会
- 8月29日 新採用教員採用候補者面接試験（第2次検査）
- 8月31日 和琴小学校 学校運営協議会
- 9月1日 美留和小学校特認校制度導入打合せ
生きがい講座川湯学級
辞令交付
- 9月2日 奥春別小学校参観日兼ミニ運動会
- 9月3日 札幌交響楽団営業部長挨拶来庁
- 9月5日 第11回摩周おこと教室
- 9月7日 弟子屈小学校・奥春別小学校 交流学習会
- 9月8日～9日 弟子屈小学校修学旅行
- 9月8日～11日 第3回定例町議会

- 9月8日 第6回定例校長会議
- 9月12日～13日 宇津木妙子CUP第7回道東地区選抜野球弟子屈大会
- 9月12日 川湯小学校運動会
- 9月12日 いじめ撲滅サミット
- 9月14日 生きがい講座弟子屈学級
北日本・全道大会出場表敬訪問
- 9月15日 アイヌ民族資料館案内看板設置工事検定
令和2年度弟子屈町表彰式
アイヌ文化等振興事業計画策定町民委員会
- 9月15日～16日 幼児芸術鑑賞事業
- 9月17日 鹿児島県日置市教委東市来支所からお礼
- 9月18日 社会教育委員の会
- 9月20日 弟子屈中学校吹奏楽部第11回定期演奏会
- 9月23日 第6回連携教頭会議
辞令交付
- 9月24日～26日 弟子屈中学校修学旅行
- 9月24日 辞令交付
奥春別小学校 学校運営協議会
- 9月25日 川湯小学校3・4年生防災学習
弟子屈中学校女子ソフトボール部全国大会出場記念碑移設
- 9月26日 川中祭
- 9月28日 町防災訓練実施大綱報告
公設塾新講師着任挨拶
美留和小学校 学校運営協議会

【質疑応答】

岩原教育長：以上で行政報告を終わらせて頂きます。何かご意見やご質疑があれば、お願いします。ありませんか？

なければ、あとでもよろしいです。

岩原教育長：本日は、特に、議案や報告案件がありません。予定していた日程は、終わりましたが、事務局の方から何点か報告がありますので、よろしく申し上げます。

辻川室長：それでは指導室から、今年度自主的に行った「全国学力・学習状況調査」の結果について、前回の教育委員会では、国語、算数・数学の教科の内容まで説明させていただきましたので、今回は8ページからご覧下さい。

児童・生徒質問紙の集約ができましたので説明させていただきます。全部で小学校6年生、中学校3年生ともに、表現が小学校用・中学校用で違いますけれども、今年度の質問紙、小学生・中学生同じ項目で71項目ありました。その中で毎年弟子屈町で注目している質問を何点か、8ページ目からグラフとして

表しております。

経年変化を見ながら、全国・全道平均と比較しながら分析を進めるところであります。ご存じのとおり今年度は全国的にこの調査は行わず、問題用紙の提供をするということで、自主的に取り組んで行うというような趣旨となっております。そのため、棒グラフも令和2年度は本町の分しか出ていません。

では8ページ目にまいります。まず質問項目の「自分にはよいところがあると思いますか」という質問に、ここは毎年注目しておりますが、小学校6年生は若干昨年度よりこの項目の肯定的な割合が下がっておりますが、中学校3年生は上昇しております。今の中学校3年生は小学校のときは平成29年度で、その視点で見ると、50%が71.4%と非常に自己肯定感につながっているものとして注目しております。今の中学校3年生は小学校6年生から中学3年間を掛けて、自分のよさについてしっかり把握でき、実感しているものと考えております。例年通り中学校3年生はこの項目の割合が上がっておりますので、学校の先生や保護者の方々中心に子供のよいところを認めて頂いていると思います。さらにそれを裏付けるもう一つの質問が9ページで、学校において「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」という部分について、小学校6年生については昨年度が高かったのですが、70%以上キープしておりますし、中3については昨年度よりも今の中3の方が若干上がっております。さらに平成29年度のところを見ても、先生方との関係はさほど変わりはないかなと思っております。

また、「将来の夢や目標」についても、同様の変化が見られて、小学校6年生は若干下がっており、中学校3年生は上昇しているという結果になっております。

10ページにまいります。上の項目、今年度から注目する項目に含めました。内容は、「普段、平日、1日当たりどのくらいの時間、テレビゲームをするか」という回答に注目していこうと思って取り上げております。残念ながら、平成30年度・令和元年度にこの質問項目がなかったので間が抜けておりますが、小学校6年生については平成29年度より下がっておりますが、平成29年度に小学校6年生だった子が中3になった今、52.4%と若干上昇しており、心配しております。平成29年度は全道全国よりもはるかに高く、平日ゲームを2時間以上と回答している子どもの割合に不安なところがあるなと思っておりますが、これについては、弟子屈町生徒指導連絡協議会も同様に注目しており、今後連携しながらどのようなことを啓発していくか、話し合っていきたいと考えております。一番改善が見られたのは、10ページの下の項目で、「平日1日当たりどのくらいの時間勉強をしますか」ということで、あくまで自己評価ではありますが、今年の中3は、かなり平日に勉強に取り組む子どもが多いとわかります。大変うれしいところではありますが、ちょっと改善が著しいので、学校でどのような取り組みをしているか、子どもたちにやる気を持たしているのか、検証する必要があります。その部分をほかの小学生、中学生に活かしていかなければならないと思います。母数が、町内は小6も中3も40数名ですので、母数が少ないため、年によって数値の変動が大きいのですが、この項目については、教頭先生

に聞いてみたところ、あくまで自己評価ですが勉強が好きな子が多いと伺っております。

隣のページ、それを裏付ける質問が「家で、自分で計画を立てて勉強していますか」でも改善が見られています。それから「国語、算数・数学、英語の勉強が好きですか」という項目につきまして、国語・数学は若干伸びが見られるのですが、ちょっと心配しているのが中3の英語で、ほかの教科が上昇している反面、英語が好きかという質問に対して肯定的な割合が少ないので、この部分については、両中学校と相談しながら、英語だけではないと思いますが授業の改善に向けた取り組みをしなければならないと考えております。またそれを裏付けるほかの項目について、「内容は、よくわかりますか」につきましても、このような結果で、国語は中3で去年が高かったのもそれよりは下がっておりますが、74%ということですのでそれほど心配はないかと思えます。算数は改善の兆しが見られております。英語については質問がなかったため分析はしていません。

なお、71項目全てについては14～15ページに、10%刻みで星で表しております。先ほど棒グラフにしなかった質問以外でも注目すべき改善点では、17番「人が困っているときに、進んで助ける」、18番「いじめは、どんな理由があってもいけない」、19番「人の役に立つ人間になりたい」と非常に望ましい項目で高い数値になっております。心配な項目は、5番「家の人と進路・将来について話す」ことが小学校で少なく、6番「携帯・スマホの家族家庭での約束を守る」が、約束がないも含めて、ちょっと少ないかと心配しております。なお、本日教育委員会で説明させて頂き、10月9日校長会議でも結果を説明させて頂きまして、今年度道教委につきましてもこの質問紙の結果につきましても、この用紙ではありませんが、数値の結果を報告します。教科の結果につきましても、釧路教育局で管内の傾向を把握したいということで、弟子屈町として提供したいと思えます。以上です。

岩原教育長：何か意見がありましたら、よろしく願います。

榎本委員：中3の子が小6の時に比べたら随分伸びていてとてもいいことですが、小6の時に何か落ち着かないことでもあったのでしょうか？

菅原委員：うちの子がその学年で、クラスで色んなことがありましたが、今の中3を見たら、正直な子が多い気がします。

不登校の子は、対象に入っていますか？

辻川室長：今年に限っては一斉実施日ではなかったもので、学校によっては休んだ子も1学期中に実施したり、質問紙については家に帰ってやってもよいということで、何人かいたようですが、一人一人誰が回答したかまでは把握しておりません。

金井委員：実施したのは7月ですね？

辻川室長：実施が7月後半から8月7日までの1学期に実施しました。

金井委員：では1時間以上勉強している子がすごく多いということについては、自宅学習のときのことも含まれて、多かったのかなと気もします。

辻川室長：6月に学校が再開して約1ヵ月半経過してからの調査でしたので、ご指摘のとおりコロナの時の平日のことを考えた子もいるかもしれません。家に持ち帰っ

て回答した子も多く、先生が付きながら回答したわけではありませんでしたので、子どもの感覚で丸を付けた回答もあるかもしれませんが、中学生については本当に著しい変化があったので、教頭先生に聞いたところ、やはり授業に対する雰囲気も若干他の学年よりも積極的な姿勢が見られるそうです。それに伴って家庭でも自分で取り組んでいる子どもが多いそうですので、話を聞く限りですが、この変化についてもコロナの部分も含まれるかもしれませんが、継続して取り組んでいるようだと同っております。

金井委員 : 英語が嫌いという生徒が多いですね。

辻川室長 : 先ほど菅原委員からもありましたが、中学校 3 年生は素直に回答しており、本当に素直な結果ですので、重く受け止めなければならないかと思えます。英語は特に町で力を入れておりますので。

金井委員 : ALT を 2 人配置して楽しい英語の授業をしていると思うのですが。

辻川室長 : これから英語の先生とうまく行っていきたいと思えます。今年度のイングリッシュキャンプはコロナで子どもたちの参加は取りやめにしましたが、実行委員の先生方の集まりは継続しておりますし、小学校の英語も始まりましたので、小学校と中学校の英語がうまく接続するような取り組みをやっていきたくて考えております。

岩原教育長 : 次に管理課からお願いします。

山口補佐 : 私の方から男女混合名簿につきまして説明させていただきます。お手元に北海道が平成 30 年 3 月に策定した「第 3 次北海道男女平等参画基本計画」の抜粋と添付資料があります。5 月の定例教育委員会の際に岩原教育長の行政報告の中で、管内の教委連教育長部会の会議の中で男女混合名簿として、出席簿、指導要録、卒業生名簿を来年度から実施するという説明があり、その際に菅原委員、金井委員から色んなご意見を頂きました。弟子屈町としましても、釧路市で先行的に進めておりますが、町内の校長会と確認したうえで進めていきたいと考えております。

まず、この基本計画の抜粋の 33 ページの下の方に「(2) 学校における男女平等教育の推進」とあり「①学校教育においては、児童生徒の発達段階に応じ、人権の尊重、男女の相互理解と協力の重要性など、教育活動全体を通じて、個人の尊厳と男女平等に関する教育を進めます。」等々となっております。具体的な取り組みとして 34 ページの上の方に 4 点ありますが、「男女混合名簿の作成など児童生徒の人権や男女平等参画に配慮した教育の推進」「男女平等参画に関する広報、啓発資料の作成、配布」「男女平等参画に関する教職員を対象とした研修の実施」「男女平等参画ガイドブックをホームページ上で情報提供」の 4 点が掲げられておりますが、これに基づいて、次のページのように、釧路市教育委員会で令和 2 年 4 月から段階的にということで教育長名で保護者への通知文書で、釧路市立小中学校で出席簿などを男女混合名簿で実施すると先行的に取り組んでいます。弟子屈町ではまだ校長会の役員との協議の中ですが、来年度から進めていこうということで本日教育委員の皆様へ説明し、来月の校長会議で役員以外の校長にも確認してもらったうえで、この文書を保護者へ配付す

る予定となっております。

5月の定例教育委員会では、菅原委員から学校のトイレについて、特にLGBTへの配慮について話がありましたが、トランスジェンダーへの対応も含めてハード面の整備や、先日新聞の投稿にもありましたが、制服について、男子の制服を着たまま多目的トイレへ入ることなどへの配慮をしなければなりません、まずは第一段階としては男女平等の観点から事務を進め、トランスジェンダー等については次の段階になるかと思えます。男女混合名簿のほかにも、例えば卒業式などで男女が分かれて席に座るだとか、そういったことも含めて男女平等の観点から取り組んでいかなければならないと思っておりますが、具体的なことについては校長会議で話を進めていきたいと思えます。また、健康診断などでは分けなければならないこともありますので、そのあたりの線引きを協議したうえで、改めて報告したいと思えます。以上です。

岩原教育長：よろしいでしょうか？出席簿等などは、よいかと思えます。生年月日かアイウエオ順ですかと思えます。

菅原委員：標記的には「男・女」は付かないことになるのでしょうか？今は名前だけでは男の子・女の子かわからないことがあります。台帳上は「男・女」が付くのでしょうかね。

岩原教育長：最初は違和感があるかもしれませんが、慣れてくると思えます。

山口補佐：美留和小学校の特認校につきまして、委員の皆様には資料を配付しております。先ほど教育長の行政報告にもありましたが、今月初めに美留和小学校で打合せを行い、その前段では先月の教育委員会でも説明させて頂いておりますが、すでにその内容につきましてホームページに掲載しており、町広報10月号でも小さいスペースではありますが、美留和小学校で特認校導入について載せており、興味のある方、実際に就学させたい保護者については積極的にということ、10月に入って体験学習を進めていきますし、随時学校見学も行うということであります。

岩原教育長：休憩します。

岩原教育長：再会します。

最後に、次回以降の、教育委員会開催日時につきまして、確認をします。

来月の「第10回定例教育委員会」ですけれども、前回の定例教育委員会で、10月28日に、移動教育委員会で、川湯中学校で行うということでご案内しております。吉田委員が27日から29日まで不在ということですが、学校の準備もあり、宮田さんも初めて出席するというので、その日、28日の9時30分から川湯中学校で行いたいと思えます。

その次の、第11回定例教育委員会につきましては、11月25日で、予定しておりますが、来月の定例教育委員会の会議のときに、確認したいと思えます。よろしいでしょうか？

各委員：はい。

岩原教育長：それでは、以上をもちまして、本日の会議「令和2年第9回定例教育委員会」
を閉会いたします。

上記会議の次第は、書記の記載したものであるが、その内容は正確であることを証するため、ここに署名する。

弟子屈町教育委員会 教育長 岩原 勝行

弟子屈町教育委員会 委 員 榎本 悦子